

1 国語に関する調査

【特長】

- 目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約する問題や、漢字を文の中で正しく使う問題ができています。
- 必要なことを質問しながら聞き、話し相手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉えることができています。

【課題】

- 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。
- 複数の資料を読んで理解したことを関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題がある。

2 算数に関する調査

【特長】

- 伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求める力や、数量の関係が、比例の関係でないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いたりする力が身に付いている。
- 正方形の意味や性質について理解している児童が多い。

【課題】

- 正三角形の意味や性質について理解したり、高さが同じ三角形について底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述したりすることに課題がある。
- $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$ の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を理解することに課題がある。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・「友達関係に満足している」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになる」「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」と回答した児童が多い。
- ・各教科の「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」「勉強が大切である」と回答した児童が多い。

【課題】

- ・昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館を活用する児童が少ない。また、新聞を読むと回答した児童が比較的少ない。
- ・学級会での話し合いの場面において、学校生活をよりよくするためにお互いのよさを生かして解決方法を決めていると回答した児童が比較的少ない。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・授業でタブレット端末などの ICT 機器を使用した学習を、児童の多くは「勉強の役に立つ」と回答している。個に応じた指導など、授業における様々な場面で ICT 機器をさらに活用することで、主体的・対話的で深い学びの視点から改善された授業を行って支援していく。
- ・書いた文章の感想や意見を友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けるなどの学習を引き続き充実させていく。
- ・児童が日常生活において考えをまとめる際に、単一の情報に基づくのではなく、複数の情報を比較したり、関連付けたりして検討する力がつくよう学習場面を工夫していく。
- ・資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表できるように自分の考えの伝え方を学べるように支援していく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・「朝食を毎日食べている」「毎日、同じ時刻に起床・就寝している」と回答した児童が多かったです。1日の生活リズムを作る大切な習慣ですので、今後ともよろしくお願いします。
- ・本に触れる機会が多いことが児童の「主体的・対話的で深い学び」につながっている様です。継続して環境づくりにご協力よろしくお願いします。
- ・子どもたちには、地域の行事に進んで参加し、地域の方々と繋がり、地域に対する愛着心を持ってもらいたいと思います。地域を大切にしようとする気持ちを、家庭・地域・学校で連携して育てていけるようご協力をお願いします。